

持続血糖測定器（リブレ・デクスコム等）・インスリンポンプ ご使用の患者さんへのご案内

当院では、日本糖尿病協会・持続血糖測定器（リブレ等）及びインスリンポンプ販売メーカーの指導に基づき以下の対応を取らせて頂きます。何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。

当院では、持続血糖測定器（リブレ・デクスコム等）・インスリンポンプを装着したまま、下記の検査を受ける事はできません。

エックス線検査

CT検査

MRI検査

マンモグラフィ

骨密度検査

透視・造影検査

※ これは放射線（電磁波）等の影響を受け、何らかの誤作動や故障の原因となることが報告されているためです。【掲載元：公益社団法人日本糖尿病協会】

- ・持続血糖測定器及びインスリンポンプをご使用中の方で、放射線検査を受けられる方は、機器を外して頂ければ検査を受けることができます。ただし、**検査の為に脱着を行なって良いか事前に主治医にご確認下さい。**
- ・検査前にはセンサーを取り外して頂き、検査後に新しいセンサーを装着して下さい。
- ・当院のスタッフによる機器の脱着は行なっておりません。
- ・健診などの受診時期につきましては、機器の交換時期に合わせてご受診頂くことをお勧め致します。
- ・装着したまま検査を受けられて、センサーに異常が出た場合でも当院では責任を負いかねます。

2024年 7月



社会医療法人 潤心会

熊本セントラル病院